



Cisco Unity Connection Release 1.1(1) リリース ノート

Published November 22, 2005

このリリース ノートには、Cisco Unity Connection リリース 1.1(1) に関するソフトウェア ダウンロード情報、警告事項、およびドキュメント アップデートが記載されています。

内容

このリリース ノートの内容は次のとおりです。

- [システム要件およびサポートされるハードウェアとソフトウェア \(P.2\)](#)
- [ソフトウェア バージョンの特定 \(P.3\)](#)
- [Cisco Unity Connection 1.1\(1\) 用ソフトウェアのダウンロード \(P.5\)](#)
- [新規サポート：リリース 1.1\(1\) \(P.7\)](#)
- [インストールの注意点 \(P.9\)](#)
- [日本語環境での制限事項 \(P.9\)](#)
- [警告 \(P.11\)](#)
- [ドキュメントのアップデート \(P.17\)](#)
- [トラブルシューティング \(P.21\)](#)
- [Cisco Unity Connection ドキュメンテーション \(P.21\)](#)
- [技術情報の入手方法 \(P.22\)](#)
- [シスコ製品のセキュリティの概要 \(P.24\)](#)
- [テクニカル サポート \(P.25\)](#)
- [その他の資料および情報の入手方法 \(P.27\)](#)

システム要件およびサポートされるハードウェアとソフトウェア

『Cisco Unity Connection 1.x システム要件およびサポートされるハードウェアとソフトウェア』には、Connection の要件およびサポートされるハードウェアとソフトウェアに関する最新の情報が記載されています。

互換性についての情報

次のドキュメントには、Cisco Unity Connection との適合性が確認されている最新バージョンの組み合わせが記載されています。これらは Cisco.com から入手可能です。

- *互換性マトリクス* : Cisco Unity Connection とユーザワークステーション上のソフトウェア
- *互換性マトリクス* : Cisco Unity Connection、Cisco Unity-CM TSP、Cisco CallManager、Cisco CallManager Express

ソフトウェアバージョンの特定

この項では、次のソフトウェアについて使用しているバージョンを特定する手順を説明します。

- [Cisco Unity Connection \(P.3 \)](#)
- [Cisco Unity-CM TSP \(P.3 \)](#)
- [Cisco Personal Communications Assistant \(P.4 \)](#)

Cisco Unity Connection

Cisco Unity Connection Administration を使用して、Cisco Unity Connection のバージョンを特定する

-
- ステップ 1** Cisco Unity Connection Administration で、ナビゲーション バーの下部までスクロールします。
- ステップ 2** [About] をクリックします。Connection のバージョンが「Cisco Unity Connection」の下に表示されます。

バージョンを特定するには、Cisco Unity Connection Server Status ユーティリティも使用できます。これは、Connection が動作していない場合に役立ちます。

Cisco Unity Connection Server Status ユーティリティを使用して、Cisco Unity Connection のバージョンを特定する

Cisco Unity Connection Server Status ユーティリティで、[Server Status] タブをクリックします。Connection のバージョンが [バージョン] フィールドに表示されます。

Cisco Unity-CM TSP

Cisco Unity-CM TSP のバージョンを特定する

-
- ステップ 1** Windows\System32 ディレクトリを参照します。
- ステップ 2** AvSkinny.tsp を右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
- ステップ 3** [プロパティ] ウィンドウで、[バージョン情報] タブをクリックします。
- ステップ 4** [項目] リストで、[製品バージョン] をクリックします。Cisco Unity-CM TSP のバージョンが [値] ウィンドウに表示されます。

Cisco Personal Communications Assistant

Cisco Personal Communications Assistant (PCA) のバージョンを特定する

ステップ 1 Cisco PCA にログオンします。

ステップ 2 Cisco PCA ホームページで、右上の[バージョン情報]をクリックします(このリンクは、Cisco PCA のすべてのページにあります)。

Cisco Unity Connection のバージョンが表示されます。Cisco PCA のバージョンは Connection のバージョンと同じです。

Cisco Unity Connection 1.1(1) 用ソフトウェアのダウンロード

この項では、Cisco Unity Connection Server Updates ウィザード (Cisco Unity Connection に必要な Microsoft アップデートをインストールするためのウィザード) をダウンロードする手順、および Cisco Unity Connection 1.1(1) DVD イメージをダウンロードする手順について説明します。

Cisco Unity Connection Server Updates ウィザードのダウンロード

Cisco Unity Connection Server Updates ウィザードは、Cisco Unity Connection に必要な最新の Microsoft アップデート、および最新バージョンの Cisco Security Agent for Cisco Unity をインストールします。

インストールされるアップデートのリストについては、『Cisco Unity Connection Server Updates ウィザードでインストールされるソフトウェア』を参照してください。

Cisco Unity Connection Server Updates ウィザードをダウンロードする

- ステップ 1** 高速インターネット接続が可能なコンピュータで、Cisco Unity Connection の Software Download ページ (<http://www.cisco.com/cgi-bin/tablebuild.pl/unityconnection>) にアクセスします。



(注) Software Download ページにアクセスするには、Cisco.com に登録ユーザとしてログオンしている必要があります。

- ステップ 2** ファイルをダウンロードしてウィザードを解凍するのに十分なハードディスク容量が、使用しているコンピュータにあることを確認してください。必要な容量は、ダウンロードするファイルサイズの約 2 倍です (ダウンロードするファイルのサイズは、Cisco Unity Connection の Software Download ページに表示されます)。

- ステップ 3** Cisco Unity Connection Server Updates ウィザード ファイルの名前をクリックします。

- ステップ 4** 画面の指示に従ってダウンロードを完了します。

- ステップ 5** 次のように、Cisco Unity Connection Server Updates ウィザードをハードディスクに解凍します。

- a. Windows エクスプローラで、ファイルをダブルクリックします。
- b. WinZip で、ウィザードの解凍先ディレクトリを指定します。

- ステップ 6** ウィザードを収録した CD を作成し、その CD に「Cisco Unity Connection Server Updates ウィザード <日付>」というラベルを貼付します。

シスコから提供された Cisco Unity Connection Server Updates ウィザード CD がある場合は、インストールで誤った CD を使用しないように破棄します。

- ステップ 7** ウィザードの解凍が完了したら、ダウンロード済みの .exe ファイルを削除して、ディスクの領域を解放します。

Cisco Unity Connection 1.1(1) DVD イメージのダウンロード

Cisco Unity Connection 1.1(1) DVD イメージをダウンロードする

- ステップ 1** 高速インターネット接続が可能なコンピュータで、Cisco Unity Connection の Software Download ページ (<http://www.cisco.com/cgi-bin/tablebuild.pl/unityconnection>) にアクセスします。



- (注)** Software Download ページにアクセスするには、Cisco.com に登録ユーザとしてログオンしている必要があります。

- ステップ 2** ファイルをダウンロードしてソフトウェアを解凍するのに十分なハードディスク容量が、使用しているコンピュータにあることを確認してください。必要な容量は、ダウンロードするファイルサイズの約 2 倍です (ダウンロードするファイルのサイズは、Cisco Unity Connection の Software Download ページに表示されます)。

- ステップ 3** ページ最上部の [Documentation and additional downloads are also available] の下にある [Cisco Unity Connection 1.1 DVD Images] をクリックします。

- ステップ 4** カスタマー登録フォームに記入し、[Submit] をクリックします。

- ステップ 5** [Cisco Unity Connection DVD Image Software Download] で、次のようにボイスメッセージポートの数に応じて、該当するダウンロード対象の DVD イメージのファイル名をクリックします。

ボイスメッセージポートの数が 24 個以下の場合	CiscoUnityConnection1.1.1-LE24ports.iso を使用します。
ボイスメッセージポートの数が 24 個を超える場合	CiscoUnityConnection1.1.1-GT24ports.iso を使用します。

- ステップ 6** 画面の指示に従ってダウンロードを完了します。

- ステップ 7** ISO イメージから DVD を作成し、その DVD に「Cisco Unity Connection 1.1(1)」というラベルを貼付します。DVD を作成する際には、DVD 書き込みユーティリティのオプションを選択して ISO イメージからディスクに書き込みます。これは「イメージの作成」と呼ばれることもあります (ISO イメージから直接 Cisco Unity Connection ディレクトリをインストールすることはできません)。

Cisco Unity Connection サーバのハードディスクから直接ファイルを解凍する必要がある場合は、ISO イメージからファイルを解凍するサードパーティ製ユーティリティを使用できます。

- ステップ 8** DVD の作成または ISO からのファイルの解凍が完了したら、ダウンロード済みの .iso ファイルを削除して、ディスクの領域を解放します。

言語のダウンロード

米国英語以外の言語が Cisco Unity Connection で使用できる場合、それらの言語は、ダウンロードできるように <http://www.cisco.com/cgi-bin/tablebuild.pl/unityconnection> で提供されます。言語のインストールについては、同じ場所にある『Cisco Unity Connection Language Installer 1.1(1) Release Notes』を参照してください。

新規サポート：リリース 1.1(1)

この項では、Cisco Unity Connection リリース 1.1(1) のサポートについて説明します。

Cisco Unity Connection 1.1(1) Service Release 1

Service Release 1 は、Connection バージョン 1.1(1) と同時にリリースされています。このサービス リリースには、バージョン 1.1(1) の開発完了後に行われたソフトウェア フィックスが含まれていません。

サービス リリースのダウンロードおよびインストールの手順については、下記の「Cisco Unity Connection 1.1(1) Service Release 1 のダウンロードとインストール」を参照してください。

サービス リリースのソフトウェア フィックスのリストについては、P.16 の「解決済みの警告：1.1(1) Service Release 1」を参照してください。

Cisco Unity Connection 1.1(1) Service Release 1 のダウンロードとインストール

Service Release 1 をダウンロードする

- ステップ 1** 高速インターネット接続が可能なコンピュータで、Cisco Unity Connection の Software Download ページ (<http://www.cisco.com/cgi-bin/tablebuild.pl/unityconnection>) にアクセスします。



- (注)** Software Download ページにアクセスするには、Cisco.com に登録ユーザとしてログオンしている必要があります。

- ステップ 2** 使用しているコンピュータに、ファイルをダウンロードしてソフトウェアを解凍するのに十分なハード ディスク容量があることを確認してください。必要な容量は、ダウンロードするファイルサイズの約 2 倍です (ダウンロードするファイルのサイズは、Cisco Unity Connection の Software Download ページに表示されます)。
- ステップ 3** Cisco Unity Connection 1.1(1) Service Release 1 ファイルの名前をクリックします。
- ステップ 4** 画面の指示に従ってダウンロードを完了します。
- ステップ 5** 次のように、サービス リリースをハード ディスクに解凍します。
- Windows エクスプローラで、ファイルをダブルクリックします。
 - WinZip で、ウィザードの解凍先ディレクトリを指定します。
- ステップ 6** サービス リリースを収録した CD を作成し、その CD に「Cisco Unity Connection Service Release 1」というラベルを貼付します。
- ステップ 7** サービス リリースの解凍が完了したら、ダウンロード済みの .exe ファイルを削除して、ディスクの領域を解放します。

Cisco Unity Connection サーバと音声認識サーバ（ある場合）にすべてのソフトウェアをインストールおよび設定した後、両方のサーバに Service Release 1 をインストールします。

Service Release 1 をインストールする

-
- ステップ 1** Cisco Unity Connection で、Cisco Unity Connection Service Release 1 用に作成した CD を DVD ドライブに挿入します。
 - ステップ 2** ルート ディレクトリを参照し、Setup.exe をダブルクリックします。
 - ステップ 3** 画面の指示に従って、Service Release 1 のインストールを完了します。
 - ステップ 4** 別の音声認識サーバをインストールした場合は、その音声認識サーバで**ステップ 1**～**ステップ 3**を繰り返します。
-

Cisco Unity-CM TSP バージョン 8.1(1)

Cisco Unity-CM TSP 8.1(1) は Cisco Unity Connection バージョン 1.1(1) との適合性が確認されています。Cisco Unity-CM TSP の詳細については、『*Cisco Unity-CM TSP リリース ノート Release 8.1(1)*』を参照してください。

（Cisco Unity-CM TSP が使用されるのは、 Skinny Call Control Protocol (SCCP) エンドポイントを使用する Cisco CallManager 連動と Cisco CallManager Express 連動の場合に限られます）

Cisco Unity Connection 通話で使用できる追加の言語

1.1(1) リリースに続く個別のリリースでは、オーストラリア英語、TTY 英語、英国英語、フランス語、フランス語（カナダ）、ドイツ語、および日本語が Cisco Unity Connection 通話で使用可能になります。これらの通話ファイルは、2005 年 12 月に Cisco Unity Connection の Software Download ページ（<http://www.cisco.com/cgi-bin/tablebuild.pl/unityconnection>）で提供される見通しです。

Cisco Unity Tools Depot

Cisco Unity Tools Depot は、さまざまな管理、音声管理、診断、レポート作成、および電話システムの統合機能を実行するユーティリティの集合です。Tools Depot を表示するには、Cisco Unity Connection サーバのデスクトップで [Cisco Unity Tools Depot] アイコンをダブルクリックするか、または Windows の [スタート] メニューで [すべてのプログラム] > [Cisco Unity] > [Cisco Unity Tools Depot] をクリックします。Tools Depot の左ペインに、利用可能なすべてのユーティリティがカテゴリ別に一覧表示されます。ユーティリティのヘルプを表示するには、左ペインでそのユーティリティの名前をクリックします。ユーティリティを実行するには、名前をダブルクリックします。

Tools Depot 内のほとんどのユーティリティは、Cisco Unity Tools の Web サイト（http://www.ciscounitytools.com/CUC_1_x_tools.htm）でも入手できます。このサイトでは、Cisco Unity Connection の各リリース間に行われるユーティリティへのアップデートが頻繁に提供されます。Cisco Unity Connection サーバがインターネットに接続されている場合、Cisco Unity Tools の Web サイトで使用できる Tools Depot ユーティリティを実行すると、そのユーティリティにより、アップ

デートされたバージョンが使用可能かどうか自動的に確認されます。Cisco Unity Connection サーバがインターネットに接続されていない場合、新しいバージョンのユーティリティが使用可能かどうかを判断するには、Cisco Unity Tools の Web サイトを確認することをお勧めします。

Cisco Unity Tools の Web サイトで提供されているユーティリティがアップデートされたときに通知されるように、サインアップすることもできます。<http://ciscounitytools.com> にアクセスし、[Sign Up Here] をクリックします。

インストールの注意点

Cisco Unity Connection 1.1(1) システムを新規にインストールする手順については、『Cisco Unity Connection インストレーションガイド Release 1.x』を参照してください。

日本語環境での制限事項

ユーザ検索で日本語のユーザ名を検出できない

日本語バージョンの Cisco Unity Connection で Cisco Unity Connection Administration の [Edit User Basics] ページにユーザ名を日本語で入力すると、発信者は番号案内を使用して (555 を押して) ユーザ名を検索できません。さらに、ユーザはスペリング モードで日本語名のユーザに対してメッセージを簡単に宛先指定することもできません。その代わりに、ユーザはユーザの内線番号を使用してメッセージの宛先を指定します。

日本語バージョンの Cisco Unity Connection で Cisco Unity Connection Administration の [Edit User Basics] ページにユーザ名を英語で入力すると、発信者は番号案内を使用してユーザ名を検索でき、ユーザはスペリング モードを使用してメッセージを他のユーザに宛先指定できます。

または、すべての名前再生機能がディレクトリ ハンドラに対して有効であり、Cisco Unity Connection がディレクトリに登録されている名前をすべて再生する場合、発信者は番号案内を使用してユーザを検索できます。ただし、その場合でも、ユーザはスペリング モードで日本語名のユーザに対してメッセージを簡単に宛先指定することはできません。

Cisco Unity Connection Administration の [Directory Handlers] の [Edit Directory Handler] ページで、[Play All Names] チェックボックスがオンになっていると、Cisco Unity Connection は、入力した名前で検索するよう発信者に要求するのではなく、発信者選択用のユーザの名前を再生します。Cisco Unity Connection は、次のいずれかの条件があてはまる場合に、ディレクトリ内のユーザすべての名前を自動的に再生します。

- ディレクトリに 1 ~ 5 人のユーザ名が登録されている。
- ディレクトリに 6 ~ 50 人のユーザ名が登録されている場合に、発信者がディレクトリに登録されているすべての名前の再生を選択する。

ディレクトリに 51 人以上のユーザ名が含まれている場合、Cisco Unity Connection は、入力した名前でユーザを検索するよう発信者に要求することに注意してください。

MUI Windows 上で Java アプレットダウンロード時のメッセージが文字化けする

Multi-lingual User Interface (MUI/ 多言語版) Windows から Cisco Unity Connection Administration または Cisco Personal Communications Assistant にアクセスした場合、Java アプレットのダウンロード時に表示される警告ダイアログボックスのメッセージが文字化けすることがあります。このような場合、次のようにダウンロードを完了させてください。

[警告 - セキュリティ] ダイアログボックス : [はい] ボタンをクリック

[警告 - ホスト名の不一致] ダイアログボックス : [実行] ボタンをクリック

Outlook Express で日本語のボイスメールが文字化けする

Cisco Unity Connection から受信したボイスメールの件名や送信者に日本語が使われていた場合、日本語 Windows 上の Outlook Express では文字化けしてしまうことがあります。日本語を正常に表示するには、Outlook Express のエンコードを変更する必要があります。

Outlook Express のエンコードを変更する。

ステップ 1 [ツール] メニューで [オプション] をクリックします。

ステップ 2 [読み取り] タブの [フォント] をクリックします。

ステップ 3 [フォント] ウィンドウで次のように設定します。

- a. [フォントの設定] フィールドで [Unicode] を選択します。
- b. [プロポーショナル フォント] フィールドで [MS P ゴシック] を選択します。
- c. [固定ピッチ フォント] フィールドで [MS ゴシック] を選択します。
- d. [エンコード] フィールドで [Unicode (UTF-8)] を選択します。
- e. [既定のエンコード] フィールドの [既定に設定] をクリックします。

ステップ 4 [OK] をクリックし [適用] をクリックして終了します。

音声認識機能について

現在 Cisco Unity Connection に実装されている音声認識エンジンは、英語環境でのみサポートされています。

警告

この項では、重大度 1、2、および 3 の警告について説明します。

Bug Toolkit (お客様が必要に応じて問題点を照会できるオンライン ツール) を使用することにより、すべてのリリースについての重大度の警告だけでなく、Cisco Unity Connection バージョン 1.1(1) に関する最新の警告情報も検索できます。Bug Toolkit は、http://www.cisco.com/pcgi-bin/Support/Bugtool/launch_bugtool.pl から入手可能です。



(注) Bug Toolkit にアクセスするには、Cisco.com に登録ユーザとしてログオンしている必要があります。

未解決の警告：リリース 1.1(1)

警告番号のリンクをクリックすると、その警告の最新情報が Bug Toolkit に表示されます (次の表は、重大度、コンポーネント、警告番号の順序で警告を表示しています)。

表 1 Cisco Unity Connection リリース 1.1(1) の未解決の警告

警告番号	重大度	コンポーネント	説明
CSCsb40225	2	conversations	MailboxStoreMap table in SQL loses the ServicePassword column
CSCsb91204	2	conversations	VUI: Nuance Watcher Daemon needs restart after adding subscribers
CSCsb92500	2	conversations	VUI: Names in grammars are not available to VUI with remote ASR
CSCsb26805	2	database	Stored procedure performance bad with large numbers of objects in directory
CSCsa87932	2	mediamaster	MMC:The Recorded Name is not saved in all pages with recorded name
CSCsb30815	2	ossetup	PCD: PCD install disables the Distributed Transaction Coordinator service
CSCsc35862	2	patchwizard	CUC1.1(1) ES1 Does not prompt to stop the CSA service before install
CSCsc37915	2	patchwizard	CUC1.1(1) ES1 Causes a DEP error after reboot closing CuStatus and .Net
CSCsb15748	2	pca	CPCA: Browser session hangs after auto log-off
CSCsb86311	2	pca	PCTR subscriber, HTTP 500 error when selecting Import Contacts
CSCsc06236	2	pca	Tomcat stops responding during CPCA load tests
CSCsc24543	2	speechrec	VUI: Help state machine broken for emails and voice messages
CSCsc25818	2	speechrec	VUI: Security issue with grammar-update.bat
CSCsc38069	2	speechrec	MRCP Server Shuts down stopping VUI call processing
CSCsc38095	2	speechrec	MSDE Build at supported limits hits Max Queries on startup causing delays
CSCsb67341	2	telephony	PCA: Switching from Computer to Phone playback causes error
CSCsb71839	2	telephony	CCME, PCTR, Call loop, call not terminated
CSCceg03219	3	admin	Restriction pattern must be saved between each Add
CSCsa63579	3	admin	Using the keyboard to traverse rows per page in IE commits change immediately
CSCsa80948	3	admin	Menu framework gives javascript error in IE when pressing esc
CSCsa92344	3	admin	Settings lost when Port Group Create fails
CSCsa97573	3	admin	Using Back button causes inconsistencies in page display
CSCsb25360	3	admin	TOMCAT: Pipe error after stopping/starting/stopping services
CSCsb39548	3	admin	No error returned when a referenced holiday schedule is deleted
CSCsb64061	3	admin	AXL test failure message takes too long to be displayed
CSCsb70961	3	admin	CUCCA: Need better error handling when Unity Connection is down

表 1 Cisco Unity Connection リリース 1.1(1) の未解決の警告 (続き)

警告番号	重大度	コンポーネント	説明
CSCsb77605	3	admin	Sometimes browser scroll bars disappear after saving changes
CSCsb79770	3	admin	System contacts missing phones and alternate extensions
CSCsc04040	3	admin	Saving conv adv settings, and it incorrectly says need to restart role
CSCsc16427	3	admin	CUCA is missing a user conversation field
CSCsc21478	3	admin	Restriction tables should not allow the * dial string to be deleted
CSCsc22177	3	admin	Administrator cannot modify private lists for user without PCA access
CSCsc25043	3	admin	User Administrator is allowed to change COS membership assignments
CSCsc25056	3	admin	Help Desk Administrator is allowed to search COS information
CSCsc32592	3	admin	SA doesn't allow for chaining of notification devices
CSCsc35423	3	admin	Database error on Port Group page when changing PIMG port
CSCsc35912	3	admin	System contacts don't require an extension
CSCsc36904	3	admin	SMS: Unable to enable user's SMS device via SA
CSCsc36958	3	admin	SMS: Disable Provider, unable to view user's SMS device
CSCsb28773	3	callroutingrules	Delay playing transfer settings prompt when remote CFA enabled
CSCsb40315	3	callroutingrules	PCTR Calls has erroneous extra count with multiple destinations
CSCsb23447	3	config	Duplicate key violation during integration forces user to re-start CUCCA
CSCsb26161	3	config	Browse button doesn't work with <Enter> key in CUCCA
CSCsa81348	3	conversations	Occasional long delay between pressing [1] for new msgs and hearing msgs
CSCsa87875	3	conversations	Recipient name is shown in Inbox subject line instead of sender name
CSCsa90167	3	conversations	Disable Spelled Name Search advanced setting not affecting conversation
CSCsb08815	3	conversations	Call Transfer to another extension fails
CSCsb11870	3	conversations	Cannot log into voicemail with Blank Password via TUI
CSCsb12640	3	conversations	Not able to record a new greeting via individual edit greeting menus
CSCsb33030	3	conversations	Resending a message marked return receipt from NDR fails
CSCsb46853	3	conversations	TTS 9 to fast forward rewinds to beginning of e-mail message
CSCsb48093	3	conversations	Message Locator, invalid selection, then valid selection, failsafe
CSCsb60899	3	conversations	Multiple matches on spell by name search, returns incorrect voice name
CSCsb91105	3	conversations	VUI: Message marked read when hanging up during forward or reply
CSCsb92115	3	conversations	VUI: Can not say [Message Options] during record or address prompt
CSCsb97771	3	conversations	VUI: Delays on incorrect commands
CSCsb99482	3	conversations	Memory leak in CuCsMgr process during VUI load test
CSCsc04008	3	conversations	Attempting to re-address an NDR gives failsafe you never hear
CSCsc11405	3	conversations	VUI: Infinite loop if you don't address anyone
CSCsc13175	3	conversations	VUI: [Clear All] does not remove any recipients in Edit Recipients Menu
CSCsc23647	3	conversations	Marking a read message saved does not update the last modification time
CSCsc26408	3	conversations	CML Returning a NULL pointer when reading new or deleted emails
CSCsc31480	3	conversations	Broadcast message playback order is neither FIFO or LIFO
CSCsc32304	3	conversations	When user set to must change pwd on login, other login features break
CSCsc32904	3	conversations	VUI: [Previous] does not work for playback of emails
CSCsc40712	3	conversations	After message menu help for emails in Optional Conversation 1 is wrong
CSCsa89034	3	core	Starting Perfmon log results in LogMgr errors in event viewer

表 1 Cisco Unity Connection リリース 1.1(1) の未解決の警告 (続き)

警告番号	重大度	コンポーネント	説明
CSCsb24124	3	core	SySAgent: generating 2 CuEncrypt success audits every 2 minutes
CSCsb29776	3	core	NOTIFICATION: SQL contention issue
CSCsb40622	3	core	Server Status: View jumps when selecting a tab other than Role Status
CSCsb77068	3	core	Groupware Server role fails on start
CSCsb77439	3	core	Disabling MWIs for a port group does not turn off MWIs
CSCsb92295	3	core	UPGRADE: after reboot, faultbucket error in application log
CSCsb92314	3	core	UPGRADE: CuStatusTray.exe fault during upgrade
CSCsb92321	3	core	UPGRADE: CuStatusTray.exe is blocked by Windows DEP
CSCsc34288	3	cucnetsecwizard	Net Sec Wiz should restrict ALL access to CuVrt when IPsec configured
CSCsb50750	3	cucupdateswizard	SUW:CSA install when CSA installed fails but SUW says success
CSCef77796	3	cuatabase	db sort order does not sort single quote correctly
CSCsa87714	3	database	No custom data type identified for AXL server user name and password
CSCsb63149	3	database	Upgrade: Can't delete and recreate VUI conv if it is being used
CSCsb63204	3	database	UnityDirDb requires scheduled backup maintenance
CSCsc12874	3	database	'All Hours' schedule has no times enabled by default
CSCsc22285	3	database	New COSes should have soft deletes enabled by default
CSCsc32365	3	database	When purging expired broadcast messages, the WAV file isn't deleted
CSCsc36780	3	database	Notification: error deleting default notification device
CSCsc31239	3	groupware	Failed imports on contacts, appts
CSCsa99944	3	licensing	Unity system enters 48-hour shutdown mode after installing license
CSCsa81601	3	mediamaster	Pressing the Pause button multiple times would stop playing message
CSCsa87848	3	mediamaster	Inbox-If other number selected on MMC Option doesn't work very first time
CSCsa87869	3	mediamaster	MMC:Can't play on alternate extension defined in playback settings
CSCsa89224	3	mediamaster	Pressing Pause and Play button would play from beginning of message
CSCsa89615	3	mediamaster	Pasting a Wav file to the media master is not working
CSCsa89638	3	mediamaster	MMC:Can't playback recording thorough TRAP if audio is recorded from local
CSCsa93096	3	mediamaster	Can't bring up MMC Options with Java 1.5.0
CSCsa97545	3	mediamaster	MMC:The speed scroll bar doesn't have effect when playback locally
CSCsb00029	3	mediamaster	Playback speed of TRAP recordings is slower for Linux Redhat Mozilla
CSCsb00034	3	mediamaster	Playback message from local computer is garbled on Linux Redhat/Mozilla
CSCsb00048	3	mediamaster	The progress bar is not moving if record on Linux Redhat/Mozilla
CSCsb03154	3	mediamaster	Getting a Error if tried to record using TRaP
CSCsb03843	3	mediamaster	The progress bar not moving if speed bar move beyond the middle point
CSCsb13569	3	mediamaster	Quickplay takes too long to ring phone or start local playback
CSCsb13588	3	mediamaster	Quickplay device won't change until the page is refreshed
CSCsb21497	3	mediamaster	Connection Timeout if recording is from local computer or copy from file
CSCsb26083	3	mediamaster	Message length stays at 5min after recording in Mac OS X/Firefox
CSCsb75928	3	mediamaster	Internet Explorer throws a memory exception while loading Media Master
CSCsb37298	3	messaging	SysAgent doesn't show alert URL as a link in Event Log record
CSCsb55532	3	messaging	IMAP CPU utilization high in system load tests
CSCsb05013	3	ossetup	PCD:D:\program files directory impacts expected system operation

表 1 Cisco Unity Connection リリース 1.1(1) の未解決の警告 (続き)

警告番号	重大度	コンポーネント	説明
CSCsb30721	3	ossetup	SA: Desktop IE SA link opens in existing browser rather than its own
CSCsb74463	3	patchwizard	PW:Add/Remove Programs reports the wrong size for the installed ES
CSCsa79856	3	pca	Inbox:Error Fix No Addressable Divs if send msg to CC and BCC list
CSCsa85417	3	pca	Add Rule button also disappears if user deletes the last available Rule
CSCsa86098	3	pca	Error if save Directory Listing in Mozilla and Netscape for Mac OS X
CSCsa87960	3	pca	Inbox:The forwarded message is not sent to recipient
CSCsa94533	3	pca	Rule-Description is wrong if the NotFrom/CallerGp is selected
CSCsb40731	3	pca	Can't enter data in Logon, Password and Notification page in Firefox/Mac
CSCsb67420	3	pca	PCA: unhelpful error message when changing playback device fails
CSCsb77189	3	pca	W2k3-IE Browsers gives an error after ~5-6 request, menus are all gone
CSCsb84978	3	pca	PCA: Changing playback extension results in error
CSCsc35657	3	pca	CPCA: Error saving notification device
CSCsc35751	3	pca	Personal Contacts dialable home and mobile phones not saved
CSCsc40480	3	pca	Caller group does not display system contact Caller ID Format numbers
CSCsa96775	3	reports	Back Does not Work Properly from the Data Selection Pages
CSCsb26770	3	reports	User Message Activity Report - Actions Not Being Captured
CSCsb40624	3	reports	Incorrect Device Type on Outcall Billing Detail Report
CSCsb65116	3	reports	Slow Browser Response Time after Running Large Reports
CSCsb85068	3	reports	Log File Aging Process - Some Files are not Deleted
CSCsb92489	3	reports	REPORTS: problem with CuScavenger service
CSCsa82418	3	setup	After Installation... dialog appears when starting setup.exe
CSCsa82455	3	setup	Unattended install fails to provide descriptive help when it fails
CSCsa82459	3	setup	Unattended install fails to provide help text when using standard syntax
CSCsa90086	3	setup	US:SetupLogsFolder shortcut created again during an upgrade
CSCsb04294	3	setup	Unattended:Recording answer file does not record answer file
CSCsb04950	3	setup	US:Add/Remove programs shows only 12MB for Unity install
CSCsb19018	3	setup	SETUP: Uninstall leaves apps listed in add/remove list
CSCsb35027	3	setup	US: CSA is stopped, never restarted, and set to Manual
CSCsb38637	3	setup	InstallShield error looks like Setup Wiz pending file operations error
CSCsb46729	3	setup	SETUP: unable to remove upgraded system from Add/remove programs
CSCsb47620	3	setup	US:MSDE & SQL are installed but no indication which is being used
CSCsb52843	3	setup	FS:Java version 1.5 not accepted after upgrade according to cmd window
CSCsb52883	3	setup	FS:Start menu items duplicated/not removed after upgrade
CSCsb62221	3	setup	Uninstall: second instance of Server Status app running, bad uninstall
CSCsb74477	3	setup	PW:Backup folder not created under the Unity installation location
CSCsc36399	3	setup	Batch file execution by CuSetupHelper
CSCsa97561	3	speechrec	Can not address message through VUI during bomber loads
CSCsb66870	3	speechrec	VUI: User can't edit message
CSCsb90051	3	speechrec	VUI doesn't like when user says, reply after recording reply message
CSCsb92306	3	speechrec	VUI UPGRADE: errors from CUCIT
CSCsc03856	3	speechrec	VUI: Trying to play empty Saved/Deleted msgs box breaks DTMFs

表 1 Cisco Unity Connection リリース 1.1(1) の未解決の警告 (続き)

警告番号	重大度	コンポーネント	説明
CSCsc15089	3	speechrec	VUI Silence not well recognized by the Nuance engine
CSCsc24507	3	speechrec	VUI: [List Voice Commands] does not work for playback of emails
CSCsc24563	3	speechrec	VUI: Cannot Move a Deleted email
CSCsc24613	3	speechrec	VUI: [help] command in emails makes VUI prompt same question twice
CSCsc24650	3	speechrec	VUI: [delete] and [3] should ask for confirmation before deleting emails
CSCsc24942	3	speechrec	VUI: [0] Needs to be touchtone help for email playback
CSCsc25238	3	speechrec	VUI: Shouldn't be able to forward or reply to an NDR
CSCsc25297	3	speechrec	VUI: NDR Playback Message Flow doesn't match other message conversations
CSCsc26639	3	speechrec	CUC VUI hang up command not consistent with command verification
CSCsc31362	3	speechrec	VUI: [Call] function acts differently for users with same name
CSCsc35350	3	speechrec	VUI: Main Menu Help State Machine broken
CSCsc36423	3	speechrec	Remove configurability of CuVrt.exe listening port number
CSCsc50723	3	speechrec	VUI: CuVrt restart needed to switch Unity between local and remote ASR
CSCsb43239	3	telephony	Suddenly unable to call into phone system
CSCsb73734	3	telephony	RFN does not work with SIP under certain topologies
CSCsb79035	3	telephony	Avaya PIMG: Hangup on Release Transfer, target phone rings indefinitely
CSCsb81493	3	telephony	CCME 3.3: Transfer during greeting. standard or internal greeting
CSCsb92319	3	telephony	UPGRADE: TTS component fails to stop, generates error
CSCsb08807	3	tui	System unavailable if caller select to hold or try a different extension
CSCsc09694	3	tui	Saved emails included in counts when TTS unchecked in the COS
CSCsc11391	3	tui	TTS IMAP service unmounted
CSCsb26379	3	utilities	Port Status Monitor generates exception on start up of WS03
CSCsb28392	3	utilities	BAM - Performance - Bulk Operations Slow While Nuance is Running

解決済みの警告 : 1.1(1) Service Release 1



(注) 表 2 は、バージョン 1.1(1) の開発完了後に解決された警告を示しています。

警告番号のリンクをクリックすると、その警告の最新情報が Bug Toolkit に表示されます (次の表は、重大度、コンポーネント、警告番号の順序で警告を表示しています)

表 2 Cisco Unity Connection 1.1(1) Service Release 1 の解決済みの警告

警告番号	重大度	コンポーネント	説明
CSCsc24543	2	speechrec	VUI: Help state machine broken for emails and voice messages
CSCsc13123	2	telephony	CuTTSSrv Leaking 2.15MB of Memory Per Hour Under 15 Port Load
CSCsc37911	3	admin	Interview handler 'recipient' setting does not list all available users
CSCsc37916	3	admin	User reference replacement fails for interview handler recipients
CSCsc07926	3	callroutingrules	press 6 for setting CFA gives Invalid selection when Rules turned off
CSCsc22449	3	callroutingrules	Failsafe during call holding when trying to call another extension.
CSCsb89254	3	conversations	VUI: User VUI warning may not be communicated to Unity admin
CSCsb91105	3	conversations	VUI: Message marked read when hanging up during forward or reply
CSCsb93382	3	conversations	VUI: Messages that are encrypted are not marked secure
CSCsc13175	3	conversations	VUI: [Clear All] does not remove any recipients in Edit Recipients Menu
CSCsc32904	3	conversations	VUI: [Previous] does not work for playback of emails
CSCsc18635	3	core	MWI error event missing from Windows Event log
CSCsc09077	3	database	Deletion for dir and int handlers should match call handler behavior
CSCsc18761	3	database	No error creating personal contact phone # with spaces, but not saved
CSCsc28716	3	database	Should not allow non dialable characters in Personal destinations
CSCsc18659	3	groupware	TTS SSL implementation accepts new untrusted SSL certs
CSCsc31239	3	groupware	Failed imports on contacts, appts
CSCsc26661	3	reports	User Message Activity Report - Total Number of Messages Reset at Login
CSCsb66870	3	speechrec	VUI: User can't edit message
CSCsb90051	3	speechrec	VUI doesn't like when user says, reply after recording reply message
CSCsc03856	3	speechrec	VUI: Trying to play empty Saved/Deleted msgs box breaks DTMFs
CSCsc24507	3	speechrec	VUI: [List Voice Commands] does not work for playback of emails
CSCsc24563	3	speechrec	VUI: Cannot Move a Deleted email
CSCsc24613	3	speechrec	VUI: [help] command in emails makes VUI prompt same question twice
CSCsc24650	3	speechrec	VUI: [delete] and [3] should ask for confirmation before deleting emails
CSCsc24942	3	speechrec	VUI: [0] Needs to be touchtone help for email playback
CSCsc25238	3	speechrec	VUI: Shouldn't be able to forward or reply to an NDR
CSCsc25297	3	speechrec	VUI: NDR Playback Message Flow doesn't match other message conversations
CSCsc15550	4	conversations	De-serialize IMAP search operation
CSCsc18646	4	core	Notification event log text contains switch num rather than switch name
CSCsc14358	4	reports	User Lockout Report - Translate Credential Type Into Words

ドキュメントのアップデート

変更点

この項では、現行の Cisco Unity Connection ドキュメントの変更点を示します。変更された情報は、特に説明のない限り、今後のドキュメント リリースに組み込まれる予定です。

Cisco Unity Connection Administration のヘルプ : [Home Phone] フィールド

Cisco Unity Connection Administration の [New System Contact] ページと [Edit System Contacts] ページで、[Home Phone] フィールドが [Caller ID Format] フィールドに変更されています。このフィールドは、ユーザがシステム連絡先の自宅の電話番号に基づいてパーソナル着信転送ルールを作成している場合、着信通話と一致したときに Cisco Unity パーソナル着信転送ルールで使用されます。

このフィールドにシステム連絡先の自宅の電話番号を入力します。

Cisco Unity Connection Administration のヘルプ : [Cell Phone] フィールド

Cisco Unity Connection Administration の [New System Contact] ページと [Edit System Contacts] ページで、[Cell Phone] フィールドが [Caller ID Format] フィールドに変更されています（ [Mobile Phone] の下にあるフィールド）。このフィールドは、ユーザがシステム連絡先の携帯電話番号に基づいてパーソナル着信転送ルールを作成している場合、着信通話と一致したときに Cisco Unity パーソナル着信転送ルールで使用されます。

このフィールドにシステム連絡先の携帯電話番号を入力します。

Cisco Unity Connection Administration のヘルプ : [Work Phone] フィールド

Cisco Unity Connection Administration の [New System Contact] ページと [Edit System Contacts] ページで、[Work Phone] フィールドが [Caller ID Format] フィールドに変更されています。このフィールドは、ユーザがシステム連絡先の職場の電話番号に基づいてパーソナル着信転送ルールを作成している場合、着信通話と一致したときに Cisco Unity パーソナル着信転送ルールで使用されます。

このフィールドにシステム連絡先の職場の電話番号を入力します。

『Cisco Unity Connection インストールガイド』: Cisco Unity Connection または音声認識ソフトウェアのインストール

『Cisco Unity Connection インストールガイド』の「ソフトウェアのインストールと TCP/IP プロパティの設定」の章の「Cisco Unity Connection または音声認識ソフトウェアのインストール」の項に記載されている手順では、1 つのインストール DVD について説明しています。しかし、Cisco Unity Connection バージョン 1.1(1) には 2 つのインストール DVD が付属しています。1 つは、ボイスポートの数が 24 個以下のシステムに Connection をインストールするための DVD で、もう 1 つは、ボイスポートの数が 24 個を超えるシステムに Connection をインストールするための DVD です。

ライセンスに基づくボイスポートの数に対応する DVD を使用して、Cisco Unity Connection をインストールします。

『Cisco Unity Connection ユーザガイド』: ボイス コマンド

『Cisco Unity Connection ユーザガイド』の「Cisco Unity Connection のボイスコマンドと電話メニュー」の章の「メインメニュー (ボイスコマンド)」の項に記載されている Connection ユーザ、個人連絡先、システム連絡先、内線番号、電話番号を呼び出すためのボイス コマンドが、次のコマンドに変更されています。

処理	ボイス コマンド	キー
Connection ユーザまたは内線番号を呼び出す。	「Call < ユーザ名 >」 「Call < 内線番号 >」	使用不可
職場、自宅、または携帯の番号で個人連絡先またはシステム連絡先を呼び出す。	「Call < 連絡先名 > at < 職場 / 自宅 / 携帯 >」	使用不可

記述漏れ

この項では、現行の Cisco Unity Connection ドキュメントに含まれていない新しい情報および追加情報を示します。これらの新しい情報および追加情報は、特に説明のない限り、今後のドキュメントリリースに組み込まれる予定です。

Cisco Unity Connection Administration のヘルプ : [Dialable Format] に関するヘルプの定義

Cisco Unity Connection Administration のオンライン ヘルプでは、[New System Contact] ページと [Edit System Contacts] ページの [Dialable Format] フィールドに関する定義が欠落しています。

[Caller ID Format] フィールド (以前の [Work Phone] [Home Phone] および [Mobile Phone] の各フィールド) の使用に関するアップデートされた情報については、P.17 の「変更点」を参照してください。このフィールドは、ユーザがシステム連絡先の職場、自宅、携帯の電話番号に基づいてパーソナル着信転送ルールを作成している場合、着信通話と一致したときに Cisco Unity パーソナル着信転送ルールで使用されます。



(注)

[Work] [Home] または [Mobile] の各電話番号に使用する [Dialable Format] フィールドに電話番号を入力する場合は、システム連絡先を保存するために、対応する [Caller ID Format] フィールドにも電話番号を入力する必要があります。

[Dialable Format] フィールドは、ユーザが User Speech Recognition 通話スタイルを使用して職場、自宅、または携帯の電話番号でシステム連絡先を呼び出すときに、Cisco Unity Connection で使用されます。たとえば、この通話スタイルが有効になっている場合、ユーザは電話をかけるときに「Call John Smith at Work」と通知することができます。

このフィールドには、外線通話に必要なアクセス コード (たとえば 9) で始まる該当の電話番号を入力します。0 ~ 9 の数字を入力します。数字の間にスペース、ダッシュ、およびカッコは使用できません。長距離電話の番号については、1、国番号、および市外局番も含めます (該当する場合)。また、次の文字も入力できます。

- ・ , (コンマ) (1 秒間の一時停止を挿入します)
- ・ # および * (電話機の # キーおよび * キーに対応します)

電話番号が内線番号の場合は、該当する内線番号を入力します。

『Cisco Unity Connection ユーザガイド』: 個人連絡先の追加

『Cisco Unity Connection ユーザガイド』の「パーソナル着信転送ルールの管理」の章の「個人連絡先の追加」の項に記載されている手順では、ステップ 8 に関する情報が省略されています。Connection ユーザは、個人連絡先の電話番号情報を指定する場合、[電話] フィールドおよび対応する [電話 (ダイヤル可)] フィールドの両方に、正確な電話番号情報を入力する必要があります。たとえば、ユーザは、[職場の電話] の番号を入力する場合、[職場の電話 (ダイヤル可)] の番号も指定する必要があります。

[職場の電話] [自宅の電話] および [携帯電話] の各フィールドは、着信通話と一致したときに Cisco Unity パーソナル着信転送ルールで使用されます。ユーザは、個人連絡先の着信電話番号に基づいてパーソナル着信転送ルールを作成する場合、該当するフィールド (複数の場合もある) に電話番号を入力する必要があります。ドキュメントでは、ユーザはこれらのフィールドにスペースを使用できないと記載されていますが、これは誤りです。現在は、スペースおよびその他の特殊文字が許可されています。

[職場の電話 (ダイヤル可)] [自宅の電話 (ダイヤル可)] および [携帯電話 (ダイヤル可)] の各番号フィールドは、ユーザがボイス コマンドを使用して個人連絡先を呼び出すときに Cisco Unity Connection で使用されます。これらのフィールドには、外線通話に必要なアクセスコード (たとえば 9) で始まる該当の電話番号をユーザが入力します。ユーザは 0 ~ 9 の数字を入力できます。数字の間にスペース、ダッシュ、およびカッコは使用できません。長距離電話の番号については、1、国番号、および市外局番も含めます (該当する場合)。また、次の文字も入力できます。

- ・ , (コンマ) (1 秒間の一時停止を挿入します)
- ・ # および * (電話機の # キーおよび * キーに対応します)

電話番号が内線番号の場合は、該当する内線番号を入力するようユーザに指示します。

また、ユーザには入力できない特定の電話番号がある場合や、ご使用のシステムで特別な文字が必要な場合は、その情報も Connection ユーザに伝えてください。

『Cisco Unity Connection ユーザガイド』: 個人連絡先に関する情報の変更

『Cisco Unity Connection ユーザガイド』の「パーソナル着信転送ルールの管理」の章の「個人連絡先情報の変更」の項に記載されている手順では、ステップ 4 に関する情報が省略されています。Connection ユーザは、個人連絡先の電話番号情報をアップデートする場合、[電話] フィールドおよび対応する [電話 (ダイヤル可)] フィールドの両方に、正確な電話番号情報を入力する必要があります。たとえば、ユーザは、[職場の電話] の番号を入力する場合、[職場の電話 (ダイヤル可)] の番号も指定する必要があります。同様に、電話番号を削除する場合は、個人連絡先を保存するために、[電話] の番号および [電話 (ダイヤル可)] フィールドの両方を消去する必要があります。

[職場の電話] [自宅の電話] および [携帯電話] の各フィールドは、着信通話と一致したときに Cisco Unity パーソナル着信転送ルールで使用されます。ユーザは、個人連絡先の着信電話番号に基づいてパーソナル着信転送ルールを作成する場合、該当するフィールド (複数の場合もある) に電話番号を入力する必要があります。ドキュメントでは、ユーザはこれらのフィールドにスペースを使用できないと記載されていますが、これは誤りです。現在は、スペースおよびその他の特殊文字が許可されています。

[職場の電話 (ダイヤル可)]、[自宅の電話 (ダイヤル可)]、および [携帯電話 (ダイヤル可)] の各番号フィールドは、ユーザがボイス コマンドを使用して個人連絡先を呼び出すときに Cisco Unity Connection で使用されます。これらのフィールドには、外線通話に必要なアクセス コード (たとえば 9) で始まる該当の電話番号をユーザが入力します。ユーザは 0 ~ 9 の数字を入力できます。数字の間にスペース、ダッシュ、およびカッコは使用できません。長距離電話の番号については、1、国番号、および市外局番も含めます (該当する場合)。また、次の文字も入力できます。

- ,(コンマ)(1 秒間の一時停止を挿入します)
- # および * (電話機の # キーおよび * キーに対応します)

また、ユーザには入力できない特定の電話番号がある場合や、ご使用のシステムで特別な文字が必要な場合は、その情報も Connection ユーザに伝えてください。

『Cisco Unity Connection ユーザ セットアップ ガイド』: 信頼済みサイトのリストへの Cisco Unity Connection サーバの追加

『Cisco Unity Connection ユーザ セットアップ ガイド』の「Cisco Personal Communications Assistant へのアクセスの設定」の章では、信頼済みサイトのリストに Cisco Unity Connection サーバを追加する手順が欠落しています。この手順を実行するのは、クライアント コンピュータで Windows Server 2003 が稼働し、ユーザが Internet Explorer 6.0 を使用して Cisco Personal Communications Assistant にアクセスしている場合です。Cisco PCA が正しく動作するためには、これらのユーザワークステーションに対して、この追加の設定手順を実行する必要があります。

Internet Explorer 2003 の信頼済みサイトのリストに Cisco Unity Connection サーバを追加する

-
- ステップ 1** Cisco Personal Communications Assistant のログイン ページを開きます。Cisco PCA にログインする必要はありません。
- ステップ 2** Internet Explorer の [ファイル] メニューで、[このサイトを追加] > [信頼済みサイト ゾーン] をクリックします。
- ステップ 3** [信頼済みサイト] ダイアログボックスで、[追加] をクリックします。
- ステップ 4** [閉じる] をクリックして、[信頼済みサイト] ダイアログボックスを閉じます。
- ステップ 5** Internet Explorer を再起動します。
-

トラブルシューティング

この項では、トラブルシューティングに関する情報を示します。この情報は、今後のドキュメントリリースに組み込まれる予定です。

メッセージ通知が断続的に機能を停止する、または、まったく機能しない

通知デバイス（電話機、ポケットベル、SMTP、SMS など）が断続的に機能を停止したり、まったく機能しなかったりする原因は、該当する期間にユーザのスケジュールがアクティブになっていないことが考えられます。

この問題を解決するには、通知デバイスに関するユーザのスケジュールを編集して、ユーザがメッセージ通知の受信を要求したときに通知デバイスがアクティブになるようにします。スケジュールは、Cisco Unity Connection Administration または Cisco Personal Communications Assistant で編集できます。

Cisco Unity Connection ドキュメンテーション

Cisco.com 上の Cisco Unity Connection に関するドキュメントの説明および URL については、『*Cisco Unity Connection Documentation Guide*』を参照してください。このドキュメントは Cisco Unity Connection に同梱されており、http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products_documentation_roadmaps_list.html でも入手可能です。

技術情報の入手方法

シスコの製品マニュアルやその他の資料は、Cisco.com でご利用いただけます。また、テクニカルサポートおよびその他のリソースを、さまざまな方法で入手することができます。ここでは、シスコ製品に関する技術情報を入手する方法について説明します。

Cisco.com

マニュアルの最新版には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/techsupport>

シスコの Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com>

各国のシスコ Web サイトには、次の URL からアクセスできます。

http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml

シスコ製品の最新資料の日本語版は、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp>

Product Documentation DVD (英語版)

シスコ製品のマニュアルおよびその他の資料は、製品に付属の Product Documentation DVD パッケージでご利用いただけます。Product Documentation DVD は定期的に更新されるので、印刷資料よりも新しい情報が得られます。

Product Documentation DVD は、技術情報を包含する製品マニュアルをポータブルなメディアに格納した、包括的なライブラリです。この DVD を使用することにより、シスコ製の各ハードウェアやソフトウェアのインストール、コンフィギュレーション、およびコマンドに関する複数のバージョンのマニュアルにアクセスし、技術情報を HTML で参照できます。また、この DVD を使用すると、シスコの Web サイトで参照できるのと同じマニュアルに、インターネットに接続せずにアクセスできます。一部の製品については、PDF 版のマニュアルもご利用いただけます。

Product Documentation DVD は、1 回単位で入手することも、または定期購読することもできます。Cisco.com 登録ユーザ (Cisco Direct Customers) の場合、次の URL にある Cisco Marketplace から Product Documentation DVD (Product Number DOC-DOCDVD=) を発注できます。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/>

マニュアルの発注方法 (英語版)

2005 年 6 月 30 日以降、Cisco.com 登録ユーザの場合、Cisco Marketplace の Product Documentation Store からシスコ製品の英文マニュアルを発注できるようになっています。次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/>

Cisco.com に登録されていない場合、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

シスコシステムズマニュアルセンター

シスコシステムズマニュアルセンターでは、シスコ製品の日本語マニュアルの最新版を PDF 形式で公開しています。また、日本語マニュアル、および日本語マニュアル CD-ROM もオンラインで発注可能です。ご希望の方は、次の URL にアクセスしてください。

<http://www2.hipri.com/cisco/>

また、シスコシステムズマニュアルセンターでは、日本語マニュアル中の誤記、誤植に関するコメントをお受けしています。次の URL の「製品マニュアル内容不良報告」をクリックすると、コメント入力画面が表示されます。

<http://www2.hipri.com/cisco/>

なお、技術内容に関するお問い合わせは、この Web サイトではお受けできませんので、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。

シスコ製品のセキュリティの概要

シスコでは、オンラインの Security Vulnerability Policy ポータル (英文のみ) を無料で提供していません。URL は次のとおりです。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_security_vulnerability_policy.html

このサイトは、次の目的に利用できます。

- シスコ製品のセキュリティ脆弱性を報告する。
- シスコ製品に伴うセキュリティ事象についてサポートを受ける。
- シスコからセキュリティ情報を受け取るための登録をする。

シスコ製品に関するセキュリティ勧告および注意事項の最新のリストには、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/go/psirt>

勧告および注意事項がアップデートされた時点でリアルタイムに確認する場合は、次の URL から Product Security Incident Response Team Really Simple Syndication (PSIRT RSS) フィードにアクセスしてください。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_psirt_rss_feed.html

シスコ製品のセキュリティ問題の報告

シスコでは、セキュアな製品を提供すべく全力を尽くしています。製品のリリース前には内部でテストを行い、すべての脆弱性を早急に修正するよう努力しています。万一、シスコ製品に脆弱性が見つかった場合は、PSIRT にご連絡ください。

- 緊急の場合 : security-alert@cisco.com (英語のみ)
緊急とは、システムがアクティブな攻撃を受けている場合、または至急の対応を要する重大なセキュリティ上の脆弱性が報告されている場合を指します。これに該当しない場合はすべて、緊急でないと見なされます。
- 緊急でない場合 : psirt@cisco.com (英語のみ)

緊急の場合は、電話で PSIRT に連絡することもできます。

- 1 877 228-7302 (英語のみ)
- 1 408 525-6532 (英語のみ)



ヒント

シスコに機密情報をお送りいただく際には、PGP (Pretty Good Privacy) または互換製品を使用して、暗号化することをお勧めします。PSIRT は、PGP バージョン 2.x から 8.x と互換性のある暗号化情報に対応しています。

無効になった、または有効期限が切れた暗号鍵は、絶対に使用しないでください。PSIRT に連絡する際に使用する正しい公開鍵には、Security Vulnerability Policy ページの Contact Summary セクションからリンクできます。次の URL にアクセスしてください。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_security_vulnerability_policy.html

このページ上のリンクからは、現在使用されている最新の PGP 鍵の ID にアクセスできます。

テクニカル サポート

Cisco Technical Support では、24 時間テクニカル サポートを提供しています。Cisco.com の Cisco Technical Support & Documentation Web サイトでは、多数のサポート リソースをオンラインで提供しています。また、シスコと正式なサービス契約を交わしているお客様には、Cisco Technical Assistance Center (TAC) のエンジニアが電話でのサポートにも対応します。シスコと正式なサービス契約を交わしていない場合は、代理店にお問い合わせください。

Cisco Technical Support & Documentation Web サイト

Cisco Technical Support & Documentation Web サイトでは、シスコ製品やシスコの技術に関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、オンラインでマニュアルやツールを提供しています。この Web サイトは、24 時間、いつでも利用可能です。URL は次のとおりです。

<http://www.cisco.com/techsupport>

Cisco Technical Support & Documentation Web サイトのツールにアクセスするには、Cisco.com のユーザ ID とパスワードが必要です。サービス契約が有効で、ユーザ ID またはパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do>



(注)

Web または電話でサービス リクエストを発行する前に、Cisco Product Identification (CPI) ツールを使用して製品のシリアル番号を確認してください。CPI ツールには、Cisco Technical Support & Documentation Web サイトから、Documentation & Tools の下の **Tools & Resources** リンクをクリックするとアクセスできます。アルファベット順の索引ドロップダウン リストから **Cisco Product Identification Tool** を選択するか、Alerts & RMAs の下の **Cisco Product Identification Tool** リンクをクリックします。CPI ツールには、3 つの検索オプションがあります。製品 ID またはモデル名による検索、ツリー表示による検索、**show** コマンド出力のコピー アンド ペーストによる特定製品の検索です。検索結果では、製品が図示され、シリアル番号ラベルの位置が強調表示されます。ご使用の製品でシリアル番号ラベルを確認し、その情報を記録してからサービス コールをかけてください。

Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register>

サービス リクエストの発行

オンラインの TAC Service Request Tool を使用すると、S3 と S4 のサービス リクエストを短時間でオープンできます (S3: ネットワークに軽微な障害が発生した、S4: 製品情報が必要である)。状況を入力すると、その状況を解決するための推奨手段が検索されます。これらの推奨手段で問題を解決できない場合は、シスコのエンジニアが対応します。TAC Service Request Tool には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/techsupport/servicerequest>

S1 または S2 のサービス リクエストの場合、またはインターネットにアクセスできない場合は、Cisco TAC に電話でお問い合わせください (S1: ネットワークがダウンした、S2: ネットワークの機能が著しく低下した)。S1 および S2 のサービス リクエストには、シスコのエンジニアがすぐに割り当てられ、業務を円滑に継続できるようサポートします。

Cisco TAC の連絡先については、次の URL を参照してください。

<http://www.cisco.com/techsupport/contacts>

サービス リクエストのシビラティの定義

シスコでは、報告されるサービス リクエストを標準化するために、シビラティを定義しています。

シビラティ 1 (S1): ネットワークが「ダウン」した状態か、業務に致命的な損害が発生した場合。お客様およびシスコが、24 時間体制でこの問題を解決する必要があると判断した場合。

シビラティ 2 (S2): 既存のネットワーク動作が著しく低下したか、シスコ製品が十分に機能しないため、業務に重大な影響を及ぼした場合。お客様およびシスコが、通常の業務中の全時間を費やして、この問題を解決する必要があると判断した場合。

シビラティ 3 (S3): ネットワークの動作パフォーマンスが低下しているが、ほとんどの業務運用は継続できる場合。お客様およびシスコが、業務時間中にサービスを十分なレベルにまで復旧させる必要があると判断した場合。

シビラティ 4 (S4): シスコ製品の機能、インストラクション、コンフィギュレーションについて、情報または支援が必要な場合。業務の運用には、ほとんど影響がありません。

その他の資料および情報の入手方法

シスコの製品、テクノロジー、およびネットワーク ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインおよび印刷物で入手できます。

- Cisco Marketplace では、シスコの書籍やリファレンス ガイド、マニュアル、ロゴ製品を数多く提供しています。購入を希望される場合は、次の URL にアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/go/marketplace/>
- Cisco Press では、ネットワーク全般、トレーニング、および認定資格に関する出版物を幅広く発行しています。これらの出版物は、初級者にも上級者にも役立ちます。Cisco Press の最新の出版情報などについては、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.ciscopress.com>
- 『Packet』はシスコシステムズが発行する技術者向けの雑誌で、インターネットやネットワークへの投資を最大限に活用するために役立ちます。本誌は季刊誌として発行され、業界の最先端トレンド、最新テクノロジー、シスコ製品やソリューション情報が記載されています。また、ネットワーク構成およびトラブルシューティングに関するヒント、コンフィギュレーション例、カスタマー ケース スタディ、認定情報とトレーニング情報、および充実したオンラインサービスへのリンクの内容が含まれます。『Packet』には、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/packet>
日本語版『Packet』は、米国版『Packet』と日本版のオリジナル記事で構成されています。日本語版『Packet』には、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/news/packet/>
- 『iQ Magazine』はシスコシステムズの季刊誌で、成長企業が収益を上げ、業務を効率化し、サービスを拡大するためには技術をどのように利用したらよいかを学べるように構成されています。本誌では、実例とビジネス戦略を挙げて、成長企業が直面する問題とそれを解決するための技術を紹介し、読者が技術への投資に関して適切な決定を下せるよう配慮しています。『iQ Magazine』には、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/go/iqmagazine>
デジタル版には、次の URL からアクセスできます。
<http://ciscoiq.texterity.com/ciscoiq/sample/>
- 『Internet Protocol Journal』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコが発行する季刊誌です。『Internet Protocol Journal』には、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/ipj>
- シスコシステムズが提供するネットワーキング製品、および各種のカスタマー サポート サービスは、次の URL から入手できます。
<http://www.cisco.com/en/US/products/index.html>
- Networking Professionals Connection は対話形式の Web サイトです。このサイトでは、ネットワーキング製品やテクノロジーに関する質問、提案、および情報をネットワーキング担当者がシスコの専門家や他のネットワーキング担当者と共に共有できます。次の URL にアクセスしてディスカッションに参加してください。
<http://www.cisco.com/discuss/networking>
- シスコは、国際的なレベルのネットワーク関連トレーニングを実施しています。最新情報については、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/en/US/learning/index.html>

CCIP、CCSP、Cisco Arrow のロゴ、Cisco Powered Network のマーク、Cisco Unity、Follow Me Browsing、FormShare、および StackWise は、Cisco Systems, Inc. の商標です。Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn、および iQuick Study は、Cisco Systems, Inc. のサービスマークです。Aironet、ASIST、BPX、Catalyst、CCDA、CCDP、CCIE、CCNA、CCNP、Cisco、Cisco Certified Internetwork Expert のロゴ、Cisco IOS、Cisco IOS のロゴ、Cisco Press、Cisco Systems、Cisco Systems Capital、Cisco Systems のロゴ、Empowering the Internet Generation、Enterprise/Solver、EtherChannel、EtherFast、EtherSwitch、Fast Step、GigaDrive、GigaStack、HomeLink、Internet Quotient、IOS、IP/TV、iQ Expertise、iQ のロゴ、iQ Net Readiness Scorecard、LightStream、Linksys、MeetingPlace、MGX、Networkers のロゴ、Networking Academy、Network Registrar、Packet、PIX、Post-Routing、Pre-Routing、ProConnect、RateMUX、Registrar、ScriptShare、SlideCast、SMARTnet、StrataView Plus、SwitchProbe、TeleRouter、The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient、TransPath、および VCO は、米国および一部の国における Cisco Systems, Inc. とその関連会社の登録商標です。

このマニュアルまたは Web サイトで言及されているその他の商標はすべて、それぞれの所有者のもです。「パートナー」という語の使用は、シスコと他社の提携関係を意味するものではありません。(0403R)

Copyright © 2005 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。

シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。
本書とあわせてご利用ください。

Cisco.com 日本語サイト

http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

シスコシステムズマニュアルセンター

<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、
どうぞご利用ください。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。



シスコシステムズ株式会社

URL:<http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL:<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter/>

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL.03-5549-6500 FAX.03-5549-6501